＼働く仲間の笑顔のために／

田村まみ通信

mamitamura.com

令和5年4月号

日頃より私の活動に対する深いご理解とご支援を頂き心より感謝申し上げます。

3月24日と27日の二日間に渡って、参議院予算委員会でNHK中継入りの対総理質疑に立ちました。一日目は全国的に処方薬がなくなっている実情について、その原因となっている薬価について質問をしました。

二日目は、皆さんにも大きくかかわる年収の壁について深堀りの議論をしました。年収の壁については総理自身も本国会の施政方針演説の中で触れるなど、政府としても物価高と賃上げに関連して避けて通れない課題となっています。

この問題は、税制と社会保障制度がそれぞれ複雑に絡み合っていますが、それとは別に、私自身は各企業で設けている家族手当（配偶者手当）も壁の一つだと考えています。

本春闘に向けた政労使会議のなかでも配偶者手当の見直しについて言及されたことから、総理のリーダーシップで見直しに向けた働きかけをすべきだと呼びかけましたところ、ご自身としても働きかけを進めていくと前向きな答弁を得られたことは大きな成果でした。

予算が成立すると、統一地方選の応援で全国を駆け回っています。各地域で活躍するUAゼンセン組織内、準組織内の議員をひとりでも多く増やしていくことは私たちの政策実現に直結していきます。引き続き、皆様方からも力強いご支援を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

参議院議員
田村まみ

3/10~16 IPU（列国議会同盟）マナーマ会議に、議員団として派遣 バーレーン王国

3月10日～3月16日の7日間、バーレーン王国で開催されたIPU（列国議会同盟）マナーマ会議に、衆参の代表団の一員として派遣されました。

会議期間中、総会の下に設置される各委員会の中で、私は「持続可能な開発」について討議をする第二委員会も配置され、日本のカーボンニュートラルの取り組みについて発言をしました。また、委員会とは別に各国の女性議員などで構成される女性議員フォーラムでは、サイバー空間における女性への犯罪という議題で、SNS上でのカスハラ・セクハラについて発言をし、政府の取り組みを紹介しました。

この他にも会議の合間を縫って、ウクライナの国会議員たちと意見交換や、日ごろ議員連盟で交流のあるミャンマーの議員たちとも、中東の地で親交を深めました。ホストであるバーレーン国会や、駐バーレーンの邦人の方たちとも会合の機会も得られ、とても有意義な国際会議となりました。

「第146回列国議会同盟（IPU）会議への議員団派遣」
https://www.bh.emb-japan.go.jp/itpr_ja/11_000001_00244.html

◀在バーレーン日本大使館ホームページ
第146回IPU会議への議員団派遣のリンク先

参議院 予算委員会

岸田総理へ質問

3/24 薬が届かない現状について

NHK中継入りの予算委員会で質問に立ちました。

国民に薬が届かない現状について、薬価引き下げの影響であることを改め指摘しました。皆保険（薬価）の中で創薬支援や安定供給確保を図ることは限界だとして、保険外での支援も含め新たな枠組みの構築が必要だと提案しました。

総理は製薬産業の支援は大事であるとの認識は示したものの、提案に対して真向からの答弁は得られませんでした。本件については、引き続き厚労委で詳しく質問をしていきたいと思います。

3/27 年収のカベ問題について

先週に続き予算委員会で岸田総理への質問に立ちました。

年収のカベ問題は、政府提案の一時的な穴埋め策だけでは負担のツケ回しにしかなりません。壁を生む原因となっている社会保険適用拡大の企業規模要件の撤廃について、総理の決断を求めました。あわせて収入制限付き配偶者手当の見直しに対する姿勢を質しました。

総理は、企業規模にかかわらず社会保険適用が原則であり、負担等に配慮しながらスケジュールを示していくと答弁。配偶者手当についても、様々な機会を通じて総理自ら労使に見直しを促していくことを約束しました。

勝利のために！ 統一地方選挙、後半戦に向けて応援!!

詳しくはLINE「今週の活動」をご覧ください！

四日市市議（現職）
加納やすきさん

高崎市議（新人）
横田たくやさん

金沢市議（現職）
粟森概さん

板橋区議（現職）
高沢かずもとさん

参議院議員　田村まみ事務所

〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館910号室
TEL:03-6550-0910　　FAX:03-6551-0910

＼ 日々の活動をご報告中!! ／

田村まみ＠応縁団
お友だち大募集!!

登録はこちら➡